

## 第681回建設技術講習会 現場研修事業の概要

### 1 国道11号（豊中観音寺拡幅）〔四国地整〕

……………三豊市豊中町笠田笠岡～観音寺市植田町

- ・一般国道11号豊中観音寺拡幅のうち、1.3km区間（三豊市豊中町上高野～本山）を、2車線から4車線に拡幅し両側に歩道等を整備。（令和5年春頃完成予定）
- ・2車線から4車線への拡幅による交通容量の増加や、沿道施設利用による交通阻害が無くなることにより、主要渋滞箇所（六ノ坪交差点）を含む開通区間の渋滞緩和や追突事故等の減少が期待。
- ・両側に幅広い歩道を整備することにより、安全な歩行空間が確保され、交通事故の軽減、通学児童など歩行者の安全性向上が期待。
- ・拡幅によって、現状の2車線が4車線になり、交通渋滞が改善されるとともに、地域交流として、インターチェンジへのアクセスもしやすくなり、観音寺市と三豊市の両市を貫く幹線道路として、新しいまちづくりの骨格となることが期待。



【写真】令和5年春頃完成予定区間の状況

### 2 県道丸亀詫間豊浜線（多度津西工区）〔香川県〕

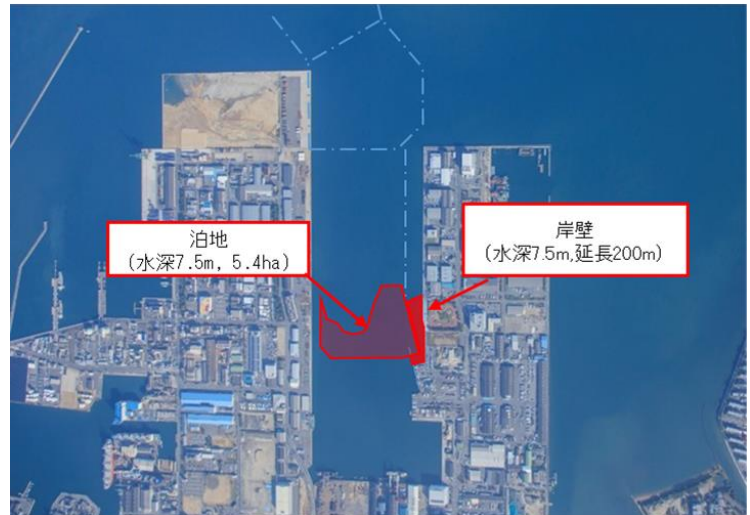
……………香川県仲多度郡多度津町

- ・さぬき浜街道は、瀬戸大橋のアクセス道路及び本県の広域幹線道路網の一環として、高松市から観音寺市に至る全体延長約62kmの道路を総称したもの。
- ・さぬき浜街道の一部である県道丸亀詫間豊浜線の多度津町西白方から見立までの現道は、JR予讃線を跨ぐ跨線橋で大型車が離合できないことなどから、約2.8km区間を多度津西工区としてバイパスを整備。
- ・平成12年度に事業着手し、事業効果の早期発現を図るため、まずは暫定2車線での整備を進めており、2級河川弘田川とJR予讃線を跨ぐ「海岸寺高架橋（橋長268m）」や「白方トンネル（トンネル延長701m）」を整備し、令和4年3月に供用開始予定。
- ・本工区の開通により、瀬戸大橋とのアクセス機能の向上や中西讃地域の臨海部を結ぶ沿岸の地域開発の促進に期待。



3 高松港 朝日地区 複合一貫輸送ターミナル整備事業 [四国地整] ..... 高松市朝日町

・高松港において、貨物需要の増大に伴う船舶の大型化や大規模地震発生時の緊急物資輸送拠点とすることを目的として、大型フェリーが発着可能な延長200mの耐震性を有する新たな岸壁を建設するとともに、岸壁前面の回頭泊地の浚渫を行う。



・これにより、船舶の大型化による物流効率化が図られ、地域の産業競争力が向上し、地域の安定した発展が期待されるとともに、大規模地震発生時においても、耐震強化岸壁を利用した、地域の産業活動及び地域住民の生活の維持、また、輸送効率化、ドライバー不足等を背景としたモーダルシフト需要への対応が可能となる他、排出ガス(CO2NOx)の削減が期待される。

また、輸送効率化、ドライバー不足等を背景としたモーダルシフト需要への対応が可能となる他、排出ガス(CO2NOx)の削減が期待される。

4 日新ポンプ場放流きょ工事 [高松市] ..... 高松市瀬戸内町

・平成16年台風23号の被害を受け実施されている浸水被害対策の一環で、雨水排水の貯留水を排水する為のシールド工事である。



・汚土圧式シールド工法：仕上径  
φ 2,800mm

(鋼製セグメント外径 φ 3,550mm) L =  
244.2m (R=15m急曲線2か所)

・発進立坑：  
SMW φ 550 (6.7m × 10m × DP13.7m)

・到達立坑：鋼矢板 (9.4m × 6.4m × DP13.9m)

・特殊マンホール工：発進立坑一式・到達立坑一式

・排水樋門工：一式